

令和6年4月20日

東京都知事 殿

東京都立高等学校等給付型奨学金の受給に係る申請書

東京都立高等学校等における給付型奨学金の交付に関する要綱第3条に規定する交付対象者に該当するため、同要綱第11条に規定する支給方法について同意し、同要綱第4条の規定により以下のとおり申請します。

【1 申請の状況について】

次の3点を確認の上、□にレ印を付けてください。

☒	この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
☒	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従い、支給された給付金全額を即時返還します。
☒	この申請の対象となる生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費のうち加算分（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

【2 対象となる生徒について】

ふりがな	とうきょう		たろう	
生徒の氏名	姓	東京	名	太郎
生徒の生年月日	昭和平成18年10月23日			
生徒の住所	〒163-8001 東京都道府県新宿市区町村西新宿0-0-0-405			
保護者等の電話番号	090-1234-XXXX 正午から午後1時及び午後5時以降連絡可能			
保護者等の電子メールアドレス	ichirotokyo1234@xxxx.ne.jp			
生徒が在学する学校の名称等	千代田区九段中等教育学校（課程・等）後期課程 令和0年4月1日入学			

※ 以下に当てはまる場合は、□にレ印を付けてください。□にレ印を付けてください。

☒	保護者の収入状況については、____年____月____日付で申請した「高等学校等就学支援金受給資格認定申請書(初回時)」を提出済みです。
-------------------------------------	---

日中連絡可能な電話番号、メールアドレスを記入してください（複数可。）。
電話番号は、時間帯が限定される場合は、日中連絡可能な時間帯の記載をお願いします。

空欄をお願いします。
後日学校担当者が補記します。

委任状

私は 未記入でお願いします。を代理人と定め、令和6年度東京都立高等学校等における給付型奨学金に係る交付申請、請求及び受領その他一切の手続の権限を委任します。

令和6年4月20日 原則として申請日と同日付

学校名 千代田区立九段中等教育学校

委任者	生徒氏名	東京 太郎
	保護者氏名	東京 一郎

(裏面へ続く)

【3 保護者等の収入の状況について】（１）又は（２）のうち、該当する□にレ印を付けてください。

（１）次の者の個人番号カードの写し等（個人番号カードの写し等又は課税証明書等（課税証明書、生活保護受給証明書等）を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄

提出書類	個人番号カード等	課税証明書等	
ア	☒	☐	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）である場合等
イ	（ア）	☐	親権者1名分（（ア）又は（イ）のいずれかの□にレ印を付けてください。 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長又は児童福祉施設長等により親権者が1人となるもの、家庭内での親権者が存在する場合等）
	（イ）	☐	親権者の1人が控除対象配偶者としても所得制限の要件に影響が及ぶ場合等
ウ	☐	☐	未成年後見人（ ）名分（未成年後見人が存在せず、未成年後見人の権限のみを行使すべきこととされる場合等）
エ	☐	☐	生徒の生計をその収入により維持している生徒が在学中に成人した場合等
オ	主たる生計維持者1名分（（ア）又は（イ）のいずれかの□にレ印を付けてください。）		
	（ア）	☐	生徒が在学中に成人した場合（市町村）民税所得割を課される場合等
カ	☐	☐	生徒本人 ・親権者、未成年後見人、未成年であるが、都道府県（道府県）民税所得割及び区（市町村）民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。

表面の保護者の収入状況欄にチェックがついている場合は、記入は不要です。
※ご家庭の状況に変化があった場合は、改めて記載してください。

保護者の氏名を記入してください。

また、前年の1月1日現在又は申請日現在、生活保護法による生活保護（生活扶助）を受けている場合にはチェック欄にチェックしてください。

（２）次の理由により、個人番号カードの写し等及び課税証明書等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄

☐	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれにも存在しない場合等）であるが、未成年であるが、都道府県（道府県）民税所得割及び区（市町村）民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。
--------------------------	---

個人番号カードの写し等又は課税証明書等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄

（前年の1月1日現在又は申請日現在、生活保護法による生活保護を受けている場合は、下の□にレ印を付けてください。）

氏名 (ふりがな) とうきょう いちろう	生徒との続柄	氏名 (ふりがな) とうきょう はなこ	生徒との続柄
東京 一郎	父	東京 花子	母
☐ 生活扶助を受けている。		☐ 生活扶助を受けている。	

上記保護者等の 年1月1日現在の市町村までの住所（※日本国内に住所を有していない場合は下段□にレ点を付けてください。）

東京 都 道 新宿 市 区	東京 都 道 新宿 市 区
☐ 年1月1日現在日本国内に住所を有していない。	☐ 年1月1日現在日本国内に住所を有していない。

【学校使用欄】

〈学校収受欄〉	
学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

（提出書類のチェック）

☐ 東京都立高等学校等給付型奨学金の受給に係る申請書（本様式）

令和5年1月1日現在の保護者の居住地を記入してください。

- ☐ 個人番号が記載された住民票記載事項証明書
- ☐ 生活保護受給資格証明書
- ☐ 申請する年度の前年度の住民税（非）課税証明書等
- （表面※の□にレ印が付されている場合）
- ☐ 年 月 日付 高等学校等就学支援金受給資格認定申請書（初回時）又は収入状況届出書（2回目以降）
- ☐ 収入に関する証明書
- ☐ 個人番号カードの写し
- ☐ 個人番号が記載された住民票の写し
- ☐ 個人番号が記載された住民票記載事項証明書
- ☐ 生活保護受給資格証明書
- ☐ 申請する年度の前年度の住民税（非）課税証明書等

家計急変世帯

令和6年4月20日

東京都立高等学校等給付型奨学金の受給に係る申請書（家計急変世帯）

東京都立高等学校等における給付型奨学金の交付に関する要綱第3条に規定する交付対象者に該当するため、同要綱第11条に規定する支給方法について同意し、同要綱第4条の規定により以下のとおり申請します。

【1 申請の状況について】

次の3点を確認の上、□にレ印を付けてください。

☒	この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
☒	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従い、支給された給付金全額を即時返還します。
☒	この申請の対象となる生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費のうち加算分（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

【2 対象となる生徒について】

ふりがな	とうきょう	たろう
生徒の氏名	姓 東京	名 太郎
生徒の生年月日	昭和平成18年10月23日	
生徒の住所	〒163-8001 東京都新宿区西新宿0-0-0-405	
保護者等の電話番号	090-1234-XXXX 正午から午後1時及び午後5時以降連絡可能	
保護者等の電子メールアドレス	ichirotokyo1234@xxxx.ne.jp	
生徒が在学する学校の名称等	千代田区立九段中等教育学校（課程）後期課程 令和0年4月7日入学	

日中連絡可能な電話番号、メールアドレスを記入してください（複数可）。
電話番号は、時間帯が限定される場合は、日中連絡可能な時間帯の記載をお願いします。

委任状

私は 未記入でお願いします。を代理人と定め、令和6年度東京都立高等学校等における給付型奨学金に係る交付申請、請求及び受領その他一切の手續の権限を委任します。

原則として申請日と同日付

令和6年4月20日

学校名 千代田区立九段中等教育学

委任者 生徒氏名 東京 太郎

保護者氏名 東京 一郎

(裏面へ続く)

【3 保護者等の収入の状況について】アからカのうち、該当する□にレ印を付けてください。

次の者の収入状況等確認書類を提出します。

ア		☒	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合	
イ	親権者1名分（（ア）又は（イ）のいずれかの□にレ印を付けてください。） （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長又は児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）			
	（ア）	☐	- 離婚、死別等により親権者が1名の場合 - 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の課税証明書等を提出できない場合 等	
	（イ）	☐	親権者の1人が控除対象配偶者であり、都（道府県）民税所得割及び区（市町村）民税所得割を課されたとしても所得制限の要件に影響がないことが明らかな場合	
ウ		☐	未成年後見人（ ）名分（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。）	
エ		☐	生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という。）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合	
オ	主たる生計維持者1名分（（ア）又は（イ）のいずれかの□にレ印を付けてください。）			
	（ア）	☐	☐	生徒が在学中に成人した場合で、両親の1人が控除対象配偶者であり、都（道府県）民税所得割及び区（市町村）民税所得割を課されたとしても所得制限の要件に影響がないことが明らかな場合
	（イ）	☐	☐	- 生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 - 入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 - 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 - 生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
カ		☐	生徒本人 ・親権者、未成年後見人等がいない場合、 ・未成年であるが、保護者の氏名を記入してください。	・18歳に達しているが、収入が10万円未満の場合、 ・18歳に達しているが、収入が10万円以上ある場合

※家計急変の状況が解消された場合（就職等）、申し出てください。

収入状況等確認書類を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄

氏名	生徒との続柄	扶養親族の人数
(ふりがな) とうきょう いちろう		
東京 一郎	父	3

氏名	生徒と	扶養親族
(ふりがな) とうきょう はなこ	の続柄	の人数
東京 花子	母	〇

【学校使用欄】

〈学校収受欄〉

学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

保護者が扶養する親族全員の人数を記入してください。
※控除対象配偶者も含みます。

- ☐ 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類
- ☐ 離職票、雇用保険受給資格者証等、解雇通告書
 - ☐ 休業の案内、勤務日が激減したシフト表、家計急変前後の給与明細
 - ☐ その他（ ）
- ☐ 家計急変後の収入を証明する書類
- ☐ 会社作成の給与見込
 - ☐ 直近の給与明細（３ヶ月分）
 - ☐ 税理士・公認会計士の作成した証明書類
 - ☐ その他（ ）
- ☐ 保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認するための書類
- ☐ 扶養親族の記載された課税証明書（の写し）
 - ☐ 特別徴収税額通知書の写し
 - ☐ 住民税納税通知書の写し
 - ☐ 健康保険証の写し